

山口情報芸術センター [YCAM]

## やまぐちアートコミュニケータープログラム 2025 架空の学校「アルスコーレ」

2025年6月～12月

### 山口市中心商店街を舞台に「つくる」に寄り添うプログラムが今年もスタート！

山口情報芸術センター [YCAM] では、山口市中心市街地活性化推進室と協働して進める「アートでつなぐまちの活性化事業」の一環として、一昨年、昨年に引き続き、アートや学びに関するイベントの企画制作に携わる人材を育成するプログラム「やまぐちアートコミュニケータープログラム」を実施します。「架空の学校『アルスコーレ』」という名称のもと、本プログラムは、アーティストと行う作品制作や街にまつわるリサーチ、山口市中心商店街での展覧会の実施、山口駅前の物件でのイベント企画・運営などを通し、「観る力」「面白がれる力」の習得を目指していきます。

また、クリエイターをコラボレーターに迎えて、実践を重ねることで、プログラムの参加者がクリエイティブなイベントやプロジェクト実施のためのノウハウを得られる機会となります。参加者が山口市中心市街地を舞台に架空の学校生活を送る本プログラムを通じて、イベント制作に必要なさまざまなノウハウはもとより、山口市の街や暮らしとアートを結びつける視点なども身につけるきっかけになるでしょう。この機会にぜひご参加ください。

この機会に、取材や記事掲載にご協力いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

[お問い合わせ]

山口情報芸術センター [YCAM] 学芸普及課 広報担当

〒753-0075 山口県山口市中園町7-7

TEL: 083-901-2222 FAX: 083-901-2216 メールアドレス: [press@ycam.jp](mailto:press@ycam.jp) ウェブサイト: [www.ycam.jp](http://www.ycam.jp)

取材に関するお問い合わせ、プレス用写真等ご入用の方は上記までご連絡ください。



架空の学校「アルスコーレ」2024年度実施の様子  
撮影：塩見浩介



## 日常の余暇（スコーレ）を楽しむための技（アルス）を育む学びの場



2024年実施の様子。アーティストの梅田哲也とともに展覧会を制作した  
撮影：山中慎太郎（Qsyum!）

YCAMは2003年の開館以来、メディア・テクノロジーを用いた新しい表現と鑑賞者をつなぐため、研究開発プロジェクトや作品制作の過程で得たテクニックや知見を応用して、教育プログラムを多数開発／実施してきました。また並行して、これらの取り組みを通じて築き上げたコミュニティとのネットワークを活用して、地域課題の解決や、地域資源の活用につなげる取り組みも模索しており、こうした取り組みを主体的に推進することができる人材の育成にも取り組んでいます。

「アートコミュニケーター」を育成するプログラムは、近年全国で広がりを見せており、美術館や美術大学を中心に、地域住民が参加して、アートを軸にしたさまざまな活動がおこなわれています。YCAMでは、2021年より、公募で集まった高校生からシニアまでの幅広い世代のメンバーと「やまぐちアートコミュニケータープログラム」を開始し、街とアートを繋ぐプロジェクトと、参加者によるユニークな自主企画を多数実施しています。

2025年は、プログラム・ディレクターに三宅航太郎と山城大督、コラボレーターにアーティストの山中カメラ、大友良英、作家のひがしちかを迎え、「街」を架空の学校に見立て、学びと交流の時間と空間を創出します。『アルスコーレ』と名づけたこの「架空の学校」では、世代やバックグラウンドに関わりなく、アートへの関心、自主的な学びへのモチベーションをもとに、仲間と共に学び合いながら学校生活を作っていきます。

### ■ アートでつなぐまちの活性化事業

山口市では「第3期山口市中心市街地活性化基本計画」を策定し、『まちを、楽しむ。』を全体のテーマに「居心地が良く歩きたくなるまち」「多様な人々の心が弾むまち」を目指し中心市街地の活性化に向けた取組を進めています。

本事業では、アートが持つ人と人をつなぐツールとしての機能を中心に据え、YCAMで制作された作品の展示や文化的活動の場として中心商店街を活用し、交流と創造による来街者の創出を図ります。

#### プログラム・ディレクター

##### 三宅航太郎（みやけ・こうたろう）

1982年生まれ。鳥取県在住。アーティストとして活動したのち、2012年合同会社うかぶLLCを設立。カフェを併設した二つの宿を10年間運営。またグラフィックデザインをベースに、コミュニティのデザインやブランディングなど、県内外の文化的なプログラムに関わる。2022年、個人事務所「MAA」として独立。

#### プログラム・ディレクター

##### 山城大督（やましる・だいすけ）

1983年大阪生まれ。美術家・映像作家。映像の時間概念を空間やプロジェクトへ応用し、その場でしか体験できない《時間》を作品として展開する。2006年よりアーティスト・コレクティブ「Nadegata Instant Party」を結成し、全国各地で作品を発表。京都芸術大学専任講師。アーツプロダクション Twelve Inc. 代表取締役。第23回文化庁メディア芸術祭審査委員会推薦作品受賞。

## 街で長期間かけて展開する3つの実践コース



HOMEコースが運用する「toga（とぐ）」の活動の様子  
撮影：ヨシガカズマ

2025年の「架空の学校『アルスコーレ』」では、参加者は3つのコースに分かれ、山口市中心商店街で実施する展覧会やイベントに向けた活動を進めていきます。

### 2025年度に開講する3つの実践コース

#### ①. 盆踊りをつくる：BONコース（6～10月）

コラボレーター：山中カメラ、大友良英

現代音頭作曲家の山中カメラ、音楽家の大友良英とともに、現代音頭を制作するコース。成果発表として、10月に山口市中心商店街を舞台に盆踊りを実施する。

#### ②. 生活芸術を探す：LISTENコース（7～8月）

コラボレーター：ひがしちか

12年間、傘屋として活動したのち、現在は画業を軸に多様な活動を試みる作家のひがしちかとともに、「生活芸術」をキーワードにした街と人にまつわるリサーチや制作、成果発表を行うコース。

#### ③. まちなかで場をつくる：HOMEコース（6～12月）

山口駅前小さな建物「toga（とぐ）」を地域の「場」として交流や出会いの生まれる企画を参加者自らが考え、実施するコース。

コラボレーター

山中カメラ（やまなか・かめら）

現代音頭作曲家。1978年、山口県生まれ。村上隆のGEISAI 6にて「銀賞」受賞（2004）。写真、映像、歌が融合した独特の「カメラショー」をライブ形式で展開。近年は日本各地や海外に滞在し、町の人と交流しながら感じたこと、感動したことをもとに現代の視点で作る音頭「現代音頭」を制作。作詞、作曲、編曲、演奏、振り付け、提灯、会場作りなどの全てを地域の人々と共に創り上げ、さまざまな人々を巻き込んだオリジナルの盆踊り大会を開催する活動を精力的に行っている。

コラボレーター

大友良英（おおとも・よしひで）

音楽家 1959年横浜生まれ。実験的な音楽からジャズやポップスの領域までその作風は多種多様、その活動は海外でも大きな注目を集める。また映画やテレビの劇伴作家としても数多くのキャリアを有する。近年は「アンサンブルズ」の名のもと様々な人たちとのコラボレーションを軸に展示作品や特殊形態のコンサートを手がけると同時に、一般参加型のプロジェクトにも力をいれている。震災後は十代を過ごした福島でプロジェクトを立ち上げ、2012年プロジェクトFUKUSHIMA！の活動で芸術選奨文部科学大臣賞芸術振興部門を受賞。2013年には『あまちゃん』の音楽でレコード大賞作曲賞他数多くの賞を受賞している。

コラボレーター

ひがしちか

1981年長崎県生まれ。2010年独学で傘を作り出し、日傘に直接絵を描き1点物の日傘屋としてCoci la elle(コシラエル)を立ち上げ、2022年夏に閉業。現在は画業を軸に垣根なく幅広く絵を描いている。3児の母。住まいとアトリエは標高1180mの八ヶ岳の山麓にある。

## 開催概要

**やまぐちアートコミュニケータープログラム2025  
架空の学校「アルスコレ」**

山口市中心商店街

2025年6月～12月

参加無料（一部プログラムの実施運営に携わるメンバーには賃金をお支払いします）

定員：各コース10名（応募者多数の場合は抽選にて決定）

対象年齢：不問（18歳以下の方は保護者の同意書をご提出いただきます）

**応募条件**

- ・メール（パソコン、スマートフォンのいずれか）による連絡ができる方
- ・プログラムに可能な限り現地で参加できる方（居住地は問いません）

**備考**

- ・子育て中の方もお子様と一緒にご参加いただけます。
- ・活動参加にあたりお手伝いが必要な方は事前にご相談ください。

**スケジュール**説明会 ※参加無料（事前申込不要）

プログラム内容を紹介する説明会です。1と2は同内容ですので、ご都合に合わせてご参加ください。

1. 6月8日（日）11:00～16:00（随時受付）

山口市中心商店街 どうもん広場（山口クラフトマルシェ特別ブースにて開催）

2. 6月13日（金）18:30～20:00

山口情報芸術センター [YCAM] ホワイエ

オリエンテーション

6月28日（土）13:00～17:00

山口市中心商店街（会場の詳細は応募いただいた方にお知らせします）

プログラムの参加者向けのオリエンテーションです。

※以降の取り組みについては、参加者向けに別途お知らせします。

主催：山口市、公益財団法人山口市文化振興財団

後援：山口市教育委員会 技術協力：YCAM InterLab

企画制作：山口情報芸術センター [YCAM]、Twelve Inc.

第3期 山口市中心市街地活性化基本計画 アートでつなぐまちの活性化事業

**■ 申込方法**

ウェブサイトからお申し込みください。

ウェブサイト：

**www.ycam.jp**

申込期限

**6月22日（日）**